

# 企業版ふるさと納税で 兵庫県を応援してください。

## 企業版ふるさと納税とは

- 企業が地方公共団体の地方創生の取組に寄附を行った場合に税額控除を行うものです。
- 兵庫県への寄附を通じ、SDGsの推進や地域活性化等に貢献し、株主からの信頼度や企業イメージを向上できます。
- いただいた寄附のお礼として、兵庫県Webサイトでのご紹介や知事感謝状贈呈のほか、県主催イベントでの試供品配布等が可能となる場合があります。

※本制度を活用して兵庫県に寄附ができるのは兵庫県外に本社がある企業です。  
また、寄附の代償として経済的利益を受けることは禁止されています。

☎ 問合せ先：兵庫県財務部財政課自主財源班(078-362-9061)

## 税務上の高いメリット（法人税等の軽減効果）

- 通常の寄附における損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせ、税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で寄附額の約9割が軽減され、**実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮**されます。

※手続等については所管の税務署にご相談ください。

### 【軽減効果のイメージ】



寄附額（1回あたり10万円以上）

# 企業版ふるさと納税対象事業一覧

## 1 大学教育環境の充実コース

- ①兵庫県立大学応援プロジェクト
- ②芸術文化観光専門職大学応援プロジェクト
- ③グローバルビジネスコース留学生支援プロジェクト

## 2 万博レガシーを活用した ひょうご活性化コース

- ④アフター万博におけるひょうごフィールドパビリオン・プロモーションプロジェクト

## 3 ひょうごの魅カアップコース

- ⑤「コラボレーション」による地域活性化応援プロジェクト

## 4 災害等ボランティア・ NPO活動支援コース

- ⑥ひょうご若者被災地応援プロジェクト
- ⑦大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト
- ⑧認定NPO活動助成プロジェクト

## 5 ひょうごpremiumアート& スポーツチャレンジコース

- ⑨芸術文化センター応援プロジェクト
- ⑩兵庫陶芸美術館応援プロジェクト
- ⑪ひょうごプレミアム芸術デー応援プロジェクト
- ⑫神戸マラソン開催応援プロジェクト
- ⑬プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト
- ⑭子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト
- ⑮プレミアムスポーツサマー応援プロジェクト

## 6 ウクライナ支援コース

- ⑩ひょうごウクライナ支援プロジェクト  
～ひょうごはウクライナとともに～

## 一人ひとりに寄り添った福祉応援コース

- ⑰子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト
- ⑱課題を抱える妊産婦プロジェクト
- ⑲児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト
- ⑳小児筋電義手バンク応援プロジェクト
- ㉑障害者（児）スポーツ・芸術文化等応援プロジェクト

## 8 ちいさないのちを大切にコース

- ㉒子犬・子猫の飼い主探し等応援プロジェクト

## 9 ひょうごの医療応援コース

- ㉓兵庫県立病院応援プロジェクト

## 10 地域経済・産業振興コース

- ㉔神戸ルミナリエ開催応援プロジェクト
- ㉕若者向け1on1起業家密着プロジェクト

## 11 HYOOGO若者「海外武者修行」応援コース

- ㉖HYOOGO若者「海外武者修行」応援プロジェクト

## 12 里山・里海再生支援コース

- ㉗但馬地域におけるイヌワシ・エイドプロジェクト
- ㉘「豊かで美しいひょうごの海」を未来へつなぐプロジェクト
- ㉙森林動物研究センター魅力発信等強化プロジェクト
- ㉚自然公園等啓発プロジェクト

## 13 桜を守ろうー外来生物対策応援コース

- ㉛桜を守ろうプロジェクト

## 14 御食国ひょうご・森林資源の支援コース

- ㉜「森林の恵み」をフル活用できる森林林業人材育成プロジェクト
- ㉝森林CO<sub>2</sub>吸収プロジェクト
- ㉞お米de部活応援！プロジェクト

## 15 まちを変える「あなたの一歩」コース

- ㉟明石公園陸上競技場リニューアルプロジェクト
- ㊱2027年国際園芸博覧会出展プロジェクト

## 16 地域の元気アップ応援コース

- ㊲西播磨の山城登山道整備プロジェクト
- ㊳「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進プロジェクト

## 17 学校環境充実応援コース

- ㊴県立学校環境充実応援プロジェクト
- ㊵GIGAスクール運営支援センター設置プロジェクト
- ㊶みんなで体力チャレンジプロジェクト

## 18 県立美術館・博物館等応援コース

- ㊷県立美術館・博物館等応援プロジェクト
- ㊸コウノトリ野生復帰プロジェクト

## 19 安全安心な暮らし応援コース

- ㊹犯罪被害者支援プロジェクト
- ㊺暴力団事務所撤去応援プロジェクト
- ㊻子供・女性・高齢者見守り活動支援プロジェクト

- 行政や、企業、団体様など、あらゆる方々のアイデアやノウハウを結集しながら、社会課題を解決する様々なプロジェクトに活用させていただきます。
- また、寄附をご希望されるプロジェクト以下にない場合は、兵庫県とともにゼロから協働プロジェクトを創り上げることも可能です。お気軽にご相談ください。



# 兵庫県立大学応援プロジェクト

## 1 目的・概要

6学部、9大学院研究科、5附置研究所、附属中学校・高等学校を有する**全国屈指の公立総合大学としての強み**を生かし、学部・キャンパス・分野を横断した先端・学際的な教育研究の推進や社会貢献活動・国際交流活動の支援、学生生活をより快適に過ごせるキャンパス環境の整備など、**魅力ある大学づくり**を実施

## 2 実施内容

項目	内容
①国際交流の推進	海外インターンシップ、海外拠点の設置等
②教育の充実	教育環境の整備、県民のリスキング講座開設等
③学術の奨励	次世代半導体研究、国際会議開催経費等
④地域貢献活動の推進	地域や産業と連携した新しい社会価値創造への支援等
⑤附属学校の教育活動等充実	附属学校におけるクラブ活動の環境整備等

## 3 支援実績

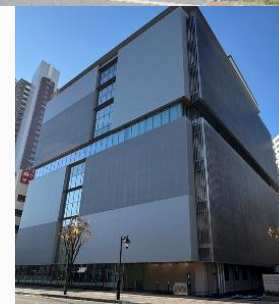
- 令和7年1月にオープンした兵庫県立大学の**新長田ブランチ**に、リカレント教育・リスキングプログラムの開講や大学発ベンチャーの起業支援、産学官連携を推進する拠点とし環境整備を実施
- ニュースバル放射光施設が先端半導体に欠かせない卓越技術(次世代EUVL研究開発)の研究に取り組むための環境整備を実施

## 4 企業様のメリット

- 学部や研究科など特定の分野を指定することが可能
- 将来的に優秀な人材を確保することへの効果
- 産学連携のネットワークの拡大による、新たなビジネス機会や共同研究が増加することが期待できる



→ 新長田ブランチ



# 芸術文化観光専門職大学応援プロジェクト

## 1 目的・概要

但馬地域唯一の4年制高等教育機関として、1学部1学科で**芸術文化と観光を学ぶ全国初となる「芸術文化・観光学部」の強み**を生かし、地域社会をフィールドとした実習や実践教育、分野を横断し地域活性化に資する研究の推進、地域の多様な主体と協働した地域貢献活動を実施

## 2 実施内容

項目	内容
①教育の充実	臨地実務実習やICTを活用した教育の推進等
②学術研究の奨励	国内外の大学等との交流・連携支援等
③国際交流の推進	海外実習や語学研修等への支援
④地域連携の推進	地域や産業と連携して行う活動への支援

## 3 支援実績

- 国際交流プログラムの現地滞在費補助 9名  
※海外実習（独）35千円/人、海外語学研修 49千円/人
- キャリア形成に寄与する各種資格取得補助 17件（前期）  
※ 5千円/回
- 生活・修学支援としてお米券を学生に配布(5千円/人) 計330名  
※(独法)日本学生支援機構の「物価高に対する食の支援事業」と併せて実施

## 4 企業様のメリット

- 若者の人材育成を支援し、地域の活性化に貢献

※芸術文化観光専門職大学では、但馬をはじめとする地域社会をフィールドに、様々な主体と連携しながら、多彩な実習プログラムを展開することで、地域の魅力を再発見、再確認し、芸術文化及び観光の双方の視点を活かして地域の活性化に貢献できる専門職業人の育成に取り組んでいます。



©トモカネアヤカ



# グローバルビジネスコース留学生支援プロジェクト

## 1 目的・概要

兵庫県立大学国際商経学部グローバルビジネスコースでは、世界中から集まった留学生と日本人学生が、全科目を英語で学び、学生寮で共同生活を送るなど、**日常的に国際感覚・国際コミュニケーション能力を養いながら、グローバル社会で活躍できる人材を育成**。しかし、本コースには、東南アジアなど途上国からの留学生が多く、学生生活スタート時の準備費用が大きな負担となっており、**「留学生の負担を軽減し、安心して新生活をスタートできるよう応援する支援」**を実施

## 2 実施内容

- 外国人留学生の負担軽減のため、給付型の「スタートアップ奨学金」を給付  
[留学生一人当たり：10万円]

## 3 支援実績

- 令和7年度実績：GBC留学生32名

### 【留学出身国】

- |           |        |
|-----------|--------|
| ● バングラデシュ | ● イタリア |
| ● カナダ     | ● ラオス  |
| ● コロンビア   | ● モンゴル |
| ● エジプト    | ● タイ   |
| ● ハンガリー   | ● ウガンダ |
| ● インド     | ● ベトナム |
| ● インドネシア  | ● 台湾   |



## 4 企業様のメリット

- 学部や研究科などの特定の分野を指定することができる
- 産学連携のネットワークの拡大による、新たなビジネス機会や共同研究が増加することが期待できる
- グローバル人材の確保





# ひょうごフィールドパビリオン・プロモーションプロジェクト

## 1 目的・概要

持続可能な地域の実現に向けて、大阪・関西万博を機に、兵庫を一個のパビリオンに見立て、地域の人々が主体となって発信する地域の活動の現場に、多くの人を誘い、見て、学び、体験していただく「ひょうごフィールドパビリオン(FP)」を実施。地域の現場に足を運んでいただくため、国内外の方々に**プロモーションを展開**

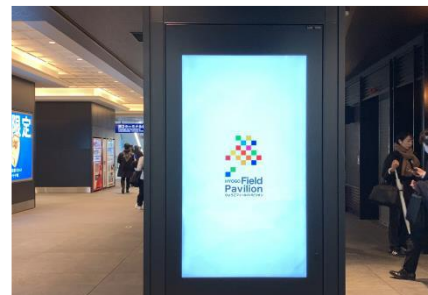
## 2 実施内容

- 関西・瀬戸内をはじめとした誘客しやすいエリアをターゲットとしたプロモーションを実施
- SNSを活用したプロモーションの実施（動画の制作含む）

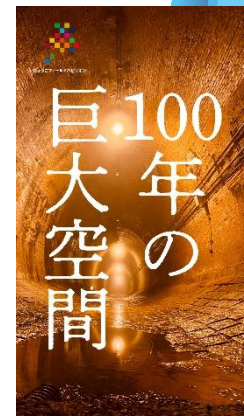
【ブース出展のイメージ】



【広告発信プロモーションのイメージ】



【SNSプロモーションのイメージ】



## 3 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- SDGsの達成に貢献する企業イメージの醸成
- 「地域の活動支援」や「シビックプライド」など企業イメージの向上

### 2 協働できる事項

- 企業様とFPプレイヤーのコラボ機会の創出（希望があれば）

# 「コラボレーション」による地域活性化応援プロジェクト ～地域創生コラボレーションプロジェクト～

## 1 目的・概要

各地域で芽生えている、熱意ある地域創生の取組を県内全域に広げるため、**地域や業種を超えた「コラボレーション」**を創出

## 2 課題

- 人口減少下でも、地域の活力を維持するためには、各主体による地域活動の実施が不可欠
- 実際に、「兵庫県のために何かしたい」、「地域をよくしたい」という思いを持ち、活動している方々は県内外に多数存在する
- 一方で、そのような方々がテーマや地域を超えて交流する機会が少なく、各団体や個人が個別に課題に取り組んでいる状況

地域活性化に熱意や関心のある県民や事業者、学校等が  
出会い、交流できる場を設け、「コラボレーション」を促すことで  
**新たな事業の創出につなげることが必要**

## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 地域貢献活動への支援による企業イメージの向上
- 地域で活躍する優秀な人材の発掘

## 3 実施内容

### 県内各地域での「コラボレーション」を促進する場づくり

#### 運用内容

- 先導的な取組を行う個人・団体による事例発表
- 新たな地域創生事業に取り組む個人・団体への伴走支援
- 地域の住民、事業者、学校、行政等の交流会の開催

#### これまでの実績

- 地域創生に取り組むプレーヤーが集う交流イベント「地域創生フェス2025」の開催（R7年度）
  - ・出展者数：約60団体
  - ・来場者数：約1,000名



### 2 協働できる内容

- 企業様による「地域創生フェス2026」への出展（別途登録要）

# ひょうご若者被災地応援プロジェクト

## 1 目的・概要

ひょうごの若者に被災地でのボランティア活動のノウハウを継承し、**被災地支援を担う若者の人材育成**を行うとともに、被災者生活再建支援制度の適用対象となった**被災地の復興を応援**

## 2 実施内容

### ● 交通費、宿泊費、活動費の支援

助成対象者	大学・高校等に通う学生など、若者 5人以上で構成された団体・グループ
助成額	上限20万円 / 団体・グループ
対象活動	◇ コミュニティ活動支援 ◇ 傾聴・交流活動 ◇ 清掃活動  など

## 3 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 被災地支援を担う若者の人材育成  
(防災対策に熱心な企業イメージの醸成)

### 2 協働できる内容

- 学生が参加する活動報告会（3月）に参加いただき、高校生等との交流が可能

## 4 支援実績

- 令和6年度：11団体・92人  
令和7年度：17団体・201人（R8.2月時点）  
**の活動を支援**
- 対象災害：東日本大震災、能登半島地震、熊本地震、令和2年7月豪雨災害 など



### 活動者の声

「現地で支援すること」と「見たこと・感じたことを伝え続けること」の両方が重要であると気づくことができました。


# 大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト

## 1 目的・概要

災害の頻発化・激甚化が進むなか、災害支援人材の育成は急務。**被災地の早期復旧に向けたボランティア活動を支援**することで、社会全体で災害ボランティアを支える仕組みづくりを推進

## 2 実施内容

### ● 交通費及び宿泊費の支援

助成対象者	5人以上で構成された団体・グループ
助成額	上限20万円 / 団体・グループ
対象活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 被災者宅のがれき撤去</li> <li>◇ 泥かき</li> <li>◇ 運搬  など</li> </ul>

※令和6年能登半島地震については、助成額引き上げ等制度を拡充して支援

## 3 企業様のメリット

- 県民躍動課のホームページにて企業名等を公表 ※希望企業のみ



災害支援への積極的な姿勢の打ち出し

- 災害ボランティア経験者の育成による防災力の向上  
(防災対策に熱心な企業イメージの醸成)



地域防災への貢献

## 4 支援実績

- 対象災害：令和6年能登半島地震
- 対象地域：石川県珠洲市
- 令和6年度～7年度（R8.2月時点）  
にかけて **51団体・のべ620人** の活動を支援



### 活動者の声

被災地の復旧復興への道のりは、まだまだだと改めて感じました。  
今後もこのプロジェクトが継続されることを願っています。



# 認定NPO活動助成プロジェクト

## 1 目的・概要

※支援する認定NPO団体の活動内容により該当のSDG s 目標が変わります

福祉・教育・文化・環境・まちづくりなど、多岐にわたる分野で**地域・社会課題の解決に向け活動している様々な認定NPOの活動を支援**

## 2 課題

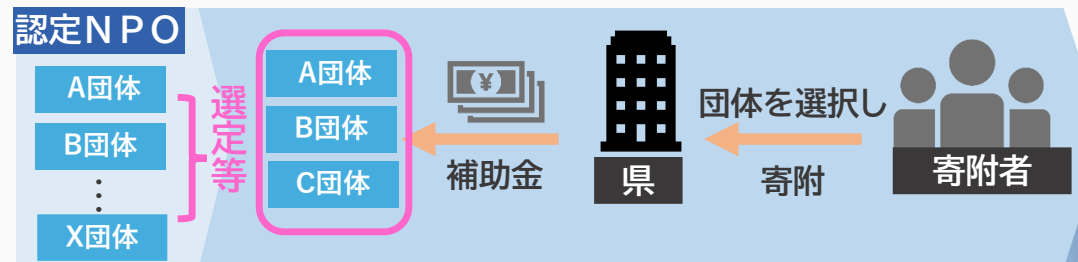
NPO団体等の活動における問題点・課題は**担い手や資金不足**

### 活動における問題点・課題上位3項目

- 「活動者の数が足りない」(50.9%)
- 「世代交代が遅れている」(44.0%)
- 「活動に必要な資金が不足している」(27.6%)

## 3 実施内容

審査会で選定する団体へ、地域活動に要する経費の一部を令和8年度に獲得した寄附を財源として**令和9年度で補助**



## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 「地域・社会課題の解決に積極的」等の企業イメージの向上

### 2 協働できる内容

- スキルや知識を提供する社会貢献活動であるプロボノ活動への社員参加（個別に調整必要）
- プロボノ活動により、越境学習による社員の成長、社会貢献によるエンゲージメント向上、企業ブランド強化に繋がる

# 芸術文化センター応援プロジェクト

## 1 目的・概要

オーケストラ、オペラ、演劇等を年間600公演を実施し、50万人以上の来場者がある**芸術文化センターの利用しやすい施設づくり**を実施

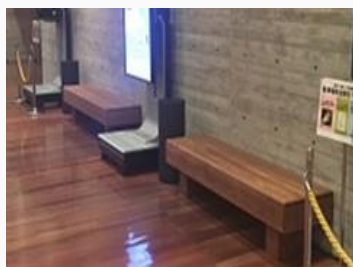
## 2 取組内容

- 障害のある方、高齢者、妊婦の方等、**誰もが快適に舞台芸術を楽しんでもらえるよう**施設の利便性向上や機能強化、利用者サービスの充実を実施

## 3 寄附金活用実績



コインロッカーの増設



共用部へのベンチの増設



車椅子の増設



阪急中ホール座席の手すり設置

## 4 企業様のメリット

- 芸術文化への支援や社会貢献活動に積極的という企業イメージの醸成

### 【兵庫県立芸術文化センターについて】

平成17年10月開館

年間来館者数：70万人（令和6年度）

累計来館者数：900万人（令和7年3月時点）

貸館利用率：利用率98%（令和6年度）

自主公演チケット券売率：91%（令和6年度）※開館以来90%を維持

社会便益効果：117億円（仮想評価法（令和4年））



兵庫県芸術文化センター



佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ

# 兵庫陶芸美術館応援プロジェクト

## 1 目的・概要

明治28年に築窯され今なお現役の「最古の登窯」(県指定文化財)を活用し、やきものづくり～焼成までを経験する体験などを通じ、**子どもたちをはじめとした様々な方が陶芸について学べる環境の整備**を実施

## 2 取組内容

- 体験講座や、校外学習における見学環境の整備など陶芸について学べる各種取組を実施

## 3 企業様のメリット

- 「陶芸文化の継承」、「丹波地域への愛着」等の企業イメージの醸成



# ひょうごプレミアム芸術デー応援プロジェクト

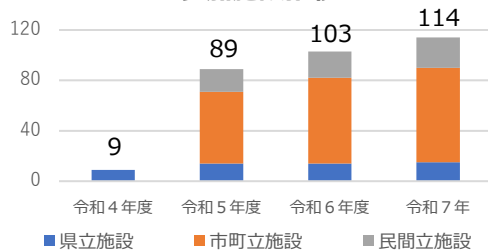
## 1 目的・概要

県立、市町立、民間の芸術文化施設（令和7年度114施設が参加）で、7月の1週間、無料開放や無料イベントを実施し、障害のある方や子育て中の方などにも配慮した、**誰もが芸術文化に親しめる**ための取組を推進

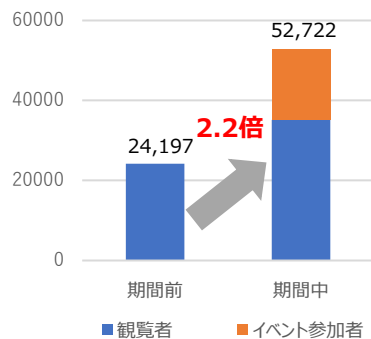
## 2 取組内容

- 無料開放や各種イベントのPRを実施  
⇒芸術文化施設の魅力を伝え、芸術文化に親しむ機会を提供
- 「一時保育」や「手話通訳付きの解説会」などの実施  
⇒子供連れや障害がある方等へ芸術文化に親しむ機会を提供

参加施設推移



R7年度観覧者数増加率(前週比)



【取組の様子】



一時保育（兵庫陶芸美術館）



手話通訳付き解説会(県立美術館)

## 3 令和7年度広報実績

- パンフレット配布 **25,000部**

配布先	配布部数
博物館・美術館等	8,510
学校施設、 市民会館・ホール等	9,740
その他施設 (県立施設等)	6,750



- 特設HPアクセス件数（6月初旬～期間終了） **17,436回**

## 4 企業様のメリット

- 特設HPやパンフレットなどの広報物に企業ロゴを掲載することによる広報効果
- 誰もが芸術文化に親しむことができる取組への貢献（メセナ活動に積極的という企業イメージの醸成）

# 神戸マラソン開催応援プロジェクト

## 1 目的・概要

大会テーマである「感謝と友情」の理念のもと、ロードレースラベルの取得等を実現し、**オンリーワンの都市型マラソン**を目指す

## 2 実施内容

- **WAラベルレース**およびマラソン日本代表選考レースへと繋がる**MGCシリーズ加盟大会として開催**することで、国内及び海外の**エリートランナーを招聘**し、人々の注目度を高め、エントリー人数と協賛金の増加を図る
- **市民ランナーがトップレベルの選手と共に走る**ことができる魅力的で質の高い大会づくりを目指す
- **コースの改善**や**海外ランナーの獲得**、**ボランティアリーダーの育成**などを促進



## 3 企業様のメリット

- 阪神・淡路大震災から復興した神戸の街を走る都市型マラソンの応援による社会貢献
- マラソンを通じた地域・スポーツ市場の活性化



# プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト

## 1 目的・概要

プロスポーツクラブ等との連携により、子ども達の試合観戦招待やプロ選手やスタッフから直接指導を受けられるスポーツ教室を開催するなど、子ども達がプロスポーツ等に触れる機会を充実する

## 2 連携クラブ



神戸ストークス  
(バスケットボール)



ヴィッセル神戸  
(サッカー)



コベルコ神戸  
スティーラーズ  
(ラグビー)



SEKISUI  
チャレンジャーズ  
(アメリカンフットボール)



INAC神戸レオネッサ  
(サッカー)



ヴィクトリーナ姫路  
(バレーボール)



ASハリマアルビオン  
(サッカー)



FC BASARA HYOGO  
(サッカー)



アストライア  
(バスケットボール)

## 3 寄附金活用例



選手、スタッフによるスポーツ教室



プロと同じ会場で試合を体験



プロの試合を生で観戦



## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- スポーツ機会の充実による地域・スポーツ市場の活性化
- 連携するクラブの選択が可能

※「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第8項」に規定する「関係会社」に該当する場合は、選択不可

### 2 協働できる内容

- スポーツ教室での寄附実施企業の社員によるボランティア参加（個別に調整必要）

# 子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト

## 1 目的・概要

子ども達がスポーツをする機会が減少していることから、一日に複数のスポーツが体験できるイベントを実施するなど、**子ども達が多様なスポーツに触れる機会を充実**する

## 2 実施内容

- 一日に複数のスポーツが体験（マルチスポーツ）できるイベントを実施
- アーバンスポーツやeスポーツなど、新しいスポーツを体験できるイベントを実施
- 親子で参加できるスポーツイベントを実施

## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 子どもの多様なスポーツ機会の充実による地域・スポーツ市場の活性化

### 2 協働できる内容

- スポーツ教室での寄附実施企業の社員によるボランティア参加（個別に調整必要）

## 3 寄附金活用例



マルチスポーツ体験イベント



トップアスリートと一緒に運動会



防災スポーツ体験会



それぞれのYELL、ともにYELL

# プレミアムスポーツサマー応援プロジェクト

## 1 目的・概要

**子ども達のスポーツ体験機会を確保**するために、スポーツ体験イベントの情報を集約し、一元的に情報発信をするとともに、県内3か所で複数競技の無料体験教室を実施し、**子ども達が気軽に多様なスポーツに触れる機会を充実**する

## 2 課題

- 子ども達を取り巻く社会環境の変化によるスポーツ体験機会の確保



## 3 実施内容

- **県内スポーツ体験イベントの情報発信**  
県内各地で開催される様々なスポーツ体験イベントの情報を集約し、WEBサイトで情報発信を実施
- **プレミアムイベントの実施**  
夏休み期間に小学生を対象とした複数競技による無料体験教室を県内3か所で実施

### 内容(予定)

キャッチボール等の基礎的な運動、野球、バスケットボール、ダンス、水泳等



### 場所

- ・神戸（県立文化体育館）
- ・姫路（県立武道館）
- ・豊岡（市立総合体育館）



## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- ホームページや広報物等への企業ロゴを掲載することによる幅広い層への広報効果
- 子どもの多様なスポーツ機会の充実への貢献（CSR活動による企業価値向上）

### 2 協働できる事項

- プレミアムイベントでの寄附実施企業の社員によるボランティア参加（個別に調整必要）
- ブース出展等、小学生の参加者およびその保護者等に直接PRをする機会の創出（個別に調整必要）

# ひょうごウクライナ支援プロジェクト

## 1 目的・概要

阪神・淡路大震災からの復興過程で掲げた「創造的復興」の理念を活かし、**リハビリテーション分野**や、**こころのケア分野の人材育成支援**、**県内のウクライナ避難民の方々への生活支援**を実施

## 2 実施内容

### ● ウクライナのリハビリテーションやこころのケア人材の育成研修

対 象：ウクライナの医療従事者等数名程度（オンライン含む）  
内 容：①県立総合リハビリテーションセンターで、脊髄損傷の臨床現場について、実技を交えて研修 ②大きなストレスやトラウマを受けた人への心理社会的支援の研修

### ● 県内避難民への生活支援

対 象：県内に在住するウクライナ避難民  
※これまでに県内に在住した73組133名の避難民への支援を実施  
内 容：日常の生活支援、自立に向けた支援

## 3 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 阪神・淡路大震災を経験した兵庫県だからこそできるウクライナ支援に貢献
- 県内避難民の安全・安心な暮らしへの貢献

### 2 協働できる事項

- 避難民や研修団が参加する研修・セミナー等での、交流を検討（要調整）

## 4 支援実績

### ● ウクライナのリハビリテーション人材の育成研修

県立総合リハビリテーションセンターの医師、理学療法士、作業療法士、看護師が脊髄損傷について研修を実施  
(1) R7.6.30~R7.7.25第2回リハビリテーション研修（4名）  
(2) R8.1.26~R8.2.20第3回リハビリテーション研修（4名）

### ● こころのケアの人材育成研修に向けた取組

(1) 兵庫県こころのケアセンターによるプレゼンテーション(R7.6.18)  
(2) 国立イヴァーノフランクィウシク州医科大学との面談(R7.10.24)

### ● 県内避難民への支援

(1) 日常生活支援コーディネート実績：916件（R8.1.31時点）  
(2) 支援団体と避難民が主体となり共創するイベント等に助成  
(3) 自立に必要な情報を提供 等



リハビリ研修の様子



ワークショップの様子

# 子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト

## 1 目的・概要

経済的な理由により食事が十分に取れていない貧困家庭等の子ども達や家事・家族の世話を日常的に行う「ヤングケアラー」等への支援のため、**子ども食堂の開設支援**や**弁当の配食**、**ヤングケアラー世帯への食支援**を通じた本人の負担軽減や家庭全体へのフォローなどの取組を実施

## 2 実施内容

- 子ども食堂開設支援  
食事提供だけでなく、同じ境遇の子ども同士や地域のボランティアとの交流を図るなど、子どもたちの心の拠り所となる子ども食堂の開設に必要な経費を補助
- ひょうごフードサポートネット・アウトリーチ推進支援  
子ども食堂が実施する子どもたちの家への配食等に必要な経費を補助し、配食を通じ、家庭の見守りや福祉サービスとの連携を図り、地域全体で子どもたちを支援する取組につなげる
- ヤングケアラー世帯への配食・福祉支援促進事業  
ヤングケアラーの家事負担の軽減に加え、家庭の状況把握と必要な支援につなげるため、世帯全員分のお弁当を自宅へ届ける配食支援事業を実施
- ひょうごフードサポートネットHP運営事業  
サポーターの取組や食料支援情報を専用ホームページにおいて集約・発信



## 3 令和7年度支援実績

- 子ども食堂開設支援 12団体に補助
- ひょうごフードサポートネット・アウトリーチ推進支援 8団体に補助
- ヤングケアラー世帯への配食・福祉支援促進事業 68世帯に配食（R8.1末時点）
- ひょうごフードサポートネットHP運営事業 サポートネットホームページを構築

## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 温かい食事と居場所を提供、未来を担う子どもたちに明るい笑顔を届けられる
- 子ども食堂等への物納(食品等)も可能、フードロス削減に貢献

### 2 協働できる内容

- 子ども食堂での寄附実施企業の社員によるボランティア参加（配膳、学習指導等）（個別に調整必要）

# 課題を抱える妊産婦支援プロジェクト

## 1 目的・概要

予期せぬ妊娠等で誰にも相談できずに困っている特定妊婦に対して、企業版ふるさと納税を活用し、出産準備費用や就職に必要な資格取得、生活必需品準備の費用など、**出産から自立までの支援**と、実家のように過ごせる家庭（妊産婦ホストファミリー）との橋渡しとなる、**居場所支援**を実施

## 2 実施内容

- 妊産婦等生活援助事業（特定妊婦等居場所確保・自立支援事業）等を利用している妊産婦を対象に支援を実施

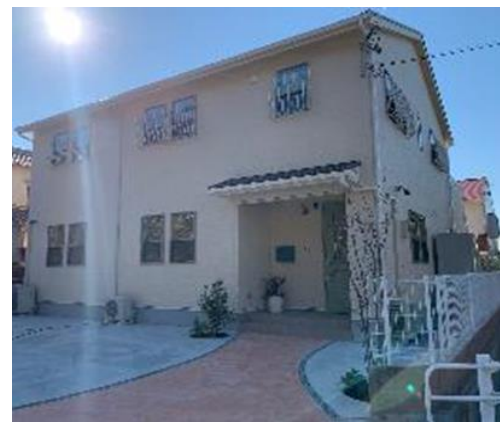
### （1）出産から自立までの支援

- ① 出産準備支援：出産育児一時金超過分を支援
- ② 資格取得支援：各種資格取得等にかかる費用を支援
- ③ 自立準備支援：生活必需品（家電等）や新生児必需品（おむつ等）の購入費を支援
- ④ 就職支度支援：新規就労の際に直接必要な費用を支援

### （2）居場所支援

- ・妊産婦ホストファミリー（週末里親型）養成研修の実施
- ・受入準備に要する経費（おむつ、玩具等）の支給

等



マタニティホームMusubi  
（R7年度特定妊婦等居場所  
確保・自立支援事業）

## 3 寄附企業のメリット・協働できる内容

- この事業は、全国的にも例のない兵庫が先導する取組です。
- この取組にご協力いただくことで、多くの小さな命が救われるとともに、住む家やお金がなくて困っている特定妊婦の方々が安心して出産でき、夢に向かって歩み出すための応援をしていただけます。

# 児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト

## 1 目的・概要

児童養護施設や里親の下で育つ子どもたちが、生まれ育った環境に左右されず、充実した学校生活を送り、**自立や夢を実現**するための努力を応援。また、将来の選択肢を広げる機会や学びや好奇心を満たす環境をつくり、**子どもたちが主体となって人生を歩めるよう支援**

## 2 実施内容

### 1 将来の選択肢を広げる機会づくり

#### ◎夢ふれあい交流事業

[内容] 児童養護施設の入所児童と大学生が自然体験を通じた交流プログラムを実施  
[対象] 主に小5～中1  
[回数] 2泊3日×2回（夏・秋）

大学生モデル  
を知る

#### ◎夢かなえる大学進学支援事業（令和7年度～）

[内容] 児童養護施設等の入所児童が予備校等から**大学受験・進学に向けての心構え**等を学ぶセミナーを実施  
[対象] 主に高校生

目標を  
実現する

#### ◎夢かたりあい交流事業

[内容] 先輩大学生と児童養護施設等にて、大学生活等を語り合う交流事業を実施  
[対象] 主に中2～高2  
[箇所] 33施設（予定）

目標を具体的に  
描く

#### ◎再チャレンジ進学応援事業

[内容] 高校既卒者の予備校の授業料の一部を支援

目標を  
諦めない

### 2 学びや好奇心を満たす環境づくり

#### ◎学校生活充実支援事業

[内容] 児童養護施設等の入所児童の学習塾代やクラブ活動経費等に係る**経費の一部を支援**  
学習塾代・・・主に小4～小6 8,000円/月  
クラブ活動費・・・高校生 5,000円/月

### 3 必要な情報を届ける仕組みづくり

#### ◎自立支援セミナーの開催

[内容] 金銭管理や性教育など退所までに必要な情報の提供

#### ◎就職支援セミナー・職場見学の開催

[内容] 企業と連携し、職員から直接話を聞く場や職場見学を実施

新

#### ◎小学生の職業体験モデル事業(令和8年度～)

[内容] 児童養護施設に入所中の小学生へ職業体験施設での体験機会を提供

#### ◎児童養護施設等による自立支援活動補助(令和8年度～)

[内容] 退所前に暮らした施設等の職員が退所後も児童に面会し、自立生活を支援することを促進

#### ◎企業との連携による短期就労機会充実事業補助(令和8年度～)

[内容] 企業との連携により児童への短期就労機会の提供を充実させ、児童の自身獲得を促進

## 3 企業様のメリット

- 児童養護施設や里親の下で育つ子どもたちの「やりたい」、「こうなりたい」の実現が可能
- 巣立った子どもたちが、自立や夢を実現し、兵庫県や社会の活性化に寄与（子育て支援や多様性確保に積極的という企業イメージの醸成）



夢かなえる大学進学支援事業



夢ふれあい交流事業

プロジェクトに関して：児童家庭課児童福祉班  
TEL：078-362-3198(内線73575)

# 小児筋電義手バンク応援プロジェクト

## 1 目的・概要

上肢欠損で生まれた子ども達の生活や可能性の制限がなくなるように、県内に留まらず、全国各地の子ども達に筋電義手の貸出・訓練を行い、**子どもたちのいろんな「出来る」**を実現

## 2 課題

- 筋電義手は補装具費支給制度(補助)を利用できるが補助を受けるには使いこなせる事(訓練が必要)が条件
- 訓練用筋電義手は自費
- 購入、修理、特に子どもは成長に合わせた作り替え等で多くの費用が発生する。(約350万円)



## 3 実施内容

- 立総合リハビリテーションセンターの「**小児筋電義手バンク**」の運用に活用

### 運用内容

- 訓練用の筋電義手を購入し無償で貸し出しを実施
- 成長に伴い必要なメンテナンス費用を支援
- 使いこなせるまで長期に渡って訓練をサポート

### これまでの実績

- 訓練用義手の所有数：87本
- 過去の訓練者数：77名



## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 障害者の社会参加支援への貢献による、障害者の差別解消に向けた障害者理解促進に係るイメージの向上

### 2 協働できる内容

- 企業様による事業の広報支援（個別に調整必要）

# 障害者（児）スポーツ・芸術文化等応援プロジェクト

## 1 目的・概要

自らの障害を乗り越え、スポーツや芸術文化活動に打ち込む輝く障害者や、施設で集団生活を送る障害児のために、**多様な経験・体験の機会を届ける支援**を実施

## 2 課題

- 障害者スポーツは社会参加や理解促進に重要だが、競技用具が高額
- 障害児入所施設の児童は、多様な体験の機会が限られている
- 障害者の芸術文化活動の鑑賞や発表機会が不足

## 3 実施内容

- ① **パラアスリートの支援（平成27年～）**  
障害者スポーツ交流館等に設置する**競技用具の購入や選手の用具購入支援**により、夢と希望を与えてくれる障害者アスリートへの道の支援や社会参加を推進
- ② **障害児施設への支援（令和3年～）**  
障害児が新たな経験・体験をする機会を確保するため、**障害児入所施設における備品等の購入費や活動経費等を助成**し、障害児の発達や情緒の形成等に寄与
- ③ **障害者芸術文化活動への支援（令和8年～）**  
**映画等芸術文化の鑑賞機会の確保や、音楽・舞台芸術活動の発表の場を創出し**、障害者の表現機会拡大と社会参画、共生社会の実現を推進

## 4 支援実績

### ① パラアスリートへの支援

バスケットボール用車いす、フライングディスク、卓球台、やり投げ用やり等を購入



### ② 障害児施設への支援

電子キーボード、バランスボール、鉄琴、太鼓、絵本、iPad等の購入補助

## 5 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 有望なアスリートの発掘
- 障害者の社会参加支援による企業イメージの向上
- 障害者の表現機会と社会参加を支援し、共生社会づくりへ直接貢献

### 2 協働できる事項

- 企業様による事業の広報支援（個別に調整必要）
- パラスポーツ、芸術文化イベントの共同開催

# 子犬・子猫の飼い主等応援プロジェクト

## 1 目的・概要

県内5カ所の動物愛護センターでは、ボランティアの方々の協力を得て、**離乳前の子犬・子猫を育て、譲渡につなげています**。いただいたご寄付は、子犬・子猫を育てるための粉ミルクや哺乳瓶、離乳食等の購入などに活用

## 2 実施内容

- 譲渡の推進により、殺処分数の減少を目指すだけでなく、猫では完全屋内飼育、犬では「譲渡犬飼い主の会」を通じた連携など譲渡後も、それぞれの家庭で楽しく幸せに過ごす姿を発信することで**適正飼養に対する県民の理解を深める普及啓発**を実施
- 動物愛護センターどうぶつライブラリーの蔵書を充実させ、絵本の読み聞かせ会など**子供たちが動物に関心を持つきっかけを提供**することで、**動物についての正しい知識の普及**にも尽力



## 3 支援実績

- 保育した子犬・子猫の頭数  
平成28年事業開始以降、令和6年度末まで  
子犬:48頭 子猫:1,223頭 合計1,271頭
- ボランティア数：22（令和6年度末時点）

## 4 企業様のメリット

- 子犬・子猫の譲渡推進への寄与
- 人と動物が共生する社会の実現に貢献
- 適正飼養の普及による衛生的な地域環境の保全・維持



# 兵庫県立病院応援プロジェクト

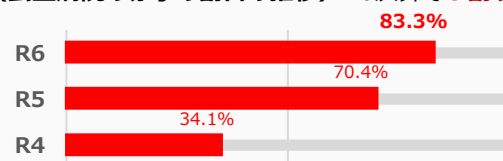
## 1 目的・概要

地域医療の最後の砦である県立病院を未来に、次の世代につないでいくため、経営改善に向けた取組の実施とあわせて、**地域医療を安定的に提供するための持続可能な県立病院づくり**を推進

## 2 課題

- 県立病院は地域の拠点病院として、救急・災害・周産期・小児・精神など高度専門・特殊医療を中心に、**採算性が難しいが、地域に必要な政策医療を提供**
- 診療報酬は、物価や賃金の上昇への対応や地域の拠点医療機能への評価が不十分であり、県立病院が**収支均衡を図ることが構造的に困難**な状況

(公立病院の赤字の割合の推移) R6決算で **8割以上が赤字**



## 3 実施内容

- 県立病院の医療機能の向上や運営基盤の強化(医療提供体制の維持)

[充当例]

- **救急医療・周産期医療・小児医療等の医療提供体制の整備**
- **医療機能の向上や患者利便性の向上に資する医療機器等の整備** 等



ドクターカーの整備



新生児集中治療室(NICU)整備



アンギオ等高度医療機器整備

## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 地域医療の確保や救急・災害医療提供体制の強化などへの貢献による社会的信頼性やブランドイメージの向上
- 利便性の向上や業務の効率化を図る病院DXなどへの参画による新規事業機会の創出

### 2 協働できる事項

- 周産期医療・小児医療など特定医療分野における連携(個別に調整必要)
- 企業様による病院事業の広報支援(個別に調整必要)

# 神戸ルミナリエ開催応援プロジェクト

## 1 目的・概要

阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂の意を込めるとともに、**震災の記憶を後世に語り継ぎ、神戸の希望**を象徴する行事として「神戸ルミナリエ」を継続的に開催

## 2 実施内容

- 毎年異なる作品テーマに沿い**阪神・淡路大震災の犠牲者への鎮魂と震災の記憶を後世に語り継ぐ**とともに、未来へと続く希望の灯火とし、神戸の街や訪れる人々の心を照らす



## 4 企業様のメリット

### 1 企業様のメリット

- 「阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂」イベントへの協力による企業イメージの向上や企業のCSR活動の実現

## 3 令和7年度の実施内容

- 光でめぐる、神戸の風景～北野町、新港町、神戸ハーバーランドに作品を設置～
- まち歩きを楽しみながら作品鑑賞と神戸の魅力に触れていただける「神戸ルミナリエまち巡りラリー」を実施
- 「神戸ルミナリエクーポン」提示で、参画店舗で特典や割引が受けられるキャンペーンを実施



### 2 協働できる事項

- 阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂、震災の記憶の継承や神戸の集客観光につながるイベントの開催

# 若者向け1on1起業家密着プロジェクト

## 1 目的・概要

起業家・経営者としての行動や経営判断の体得を目的に、**起業に意欲のある学生が先輩起業家の業務に密着同行**し、ビジネスのリアルに触れる機会を提供。また、プログラム終了後の先輩起業家との継続的な関係性の構築も支援

## 2 課題

- 学生の周辺に身近な起業家が不足しており、起業するイメージを持ちにくい
- 起業、経営を進めていくにあたってのノウハウが不足しており、起業におけるハードルの1つになっている

## 3 実施内容

- **起業に意欲のある学生の先輩起業家への密着同行支援**  
参加者数：6名程度  
主な内容：事前マナー講座、密着同行支援、フォローアップ支援



## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 次世代を担う若者・Z世代の支援強化
- 明確な将来ビジョンを基にイノベーションを起こす力を持った起業人材育成の支援に寄与

### 2 協働できる内容

- 最終成果報告会に参加いただき、プロジェクト参加者（学生や起業家など）との交流が可能

# HYOGO若者「海外武者修行」応援プロジェクト

## 1 目的・概要

人口減少・少子化が進む中、重要となる個の力。留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする若者（高校生・大学1年生）を支援し、**兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち国際的に活躍する若者の育成**を目指す

## 2 実施内容

### ● 留学期間の金銭的支援

期 間：約1ヶ月（7～9月頃）  
 補助人数：高校生30人程度  
 （R7より+10人程度拡充）  
 大学1年生5名程度（新規）  
 補助金額：上限500千円/人  
 対 象 者：県内の国公立の高等学校等や  
 大学等に在籍する高校生および  
 大学1年生 ※その他要件あり

## 3 R7年度支援実績

### ● 支援人数

20人 ※応募者74人

### ● 地域別内訳

欧州：4人 アジア：7人 大洋州：5人 北米：4人

### ● 留学分野



6人

#### スポーツ

本場強豪校の  
練習に参加 等



1人

#### 芸術

本場プロダンス  
レッスンの受講



10人

#### 社会貢献

社会課題調査や  
ボランティア活動 等



1人

#### 地域産業

県内の特産品を  
海外で発信



2人

#### ビジネス

パティエスクールで  
職業体験 等



## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 次世代を担う若者・Z世代の中・長期的な支援強化
- 若者のキャリアプラン形成に向けた結びつき

### 2 協働できる事項

- 留学生が参加する留学前研修会(6月頃)や帰国後報告会(11月頃)に参加いただき、高校生や大学生等の若者と交流



帰国後報告会の様子

# 但馬地域におけるイヌワシ・エイドプロジェクト

## 1 目的・概要

イヌワシのみの保護を目指すのではなく、**イヌワシをシンボルとした地域の生態系を保全することを目標**に、イヌワシの餌動物であるノウサギ等の餌の確保や貴重生物の保護を図るとともに、イヌワシの餌場を新たに創出すること等により、**イヌワシを頂点とする地域の生態系の保護**を目指す

## 2 課題

- イヌワシの餌場にもなる復元されたススキ草原が、シカの食害にあい、シカが嫌うササのみの繁殖が目立つエリアが増えており、シカから豊かな植生を守るための取組が必要

## 3 実施内容

イヌワシの餌場再生など地域の生態系の再生・保全を図るため、

- シカ柵の設置
- ササ原の手刈り などを実施。

[ササ原の手刈り面積（R4年度～R7年度）]  
累計 3.8ha



ササ原の手刈り



シカ柵の設置



県内2つがいまで減少してしまったイヌワシと上山高原

## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 国の天然記念物であり、絶滅危惧種でもあるイヌワシを絶滅から救うため、個体数の少ない西日本で生息環境の拡大に積極的に取り組む企業として、対外的なPRが可能

### 2 協働できる事項

- イヌワシを頂点とする豊かな生態系を育むため、地元が主体的に取り組む、イヌワシの餌場としても重要なススキ草原を保護、回復する事業へ参画が可能

# 「豊かで美しいひょうごの海」を未来へつなぐプロジェクト

## 1 目的・概要



豊かな海づくりを漁業者はもとより、海に関する幅広い分野の事業者や県民の理解と参画のもとで実施することを目的として「ひょうご豊かな海づくり県民会議」を令和5年7月に設立。「豊かで美しいひょうごの海の創出と継承」を県民総参加の運動として展開していくとともに、SDGs達成に向けた取組を推進

## 2 実施内容

### ● ひょうご豊かな海づくり推進大会の開催

県民参加の推進大会を開催し、豊かな海づくりの県民運動（普及啓発・会員連携）を一層推進



### ● うみまっぷ ひょうご の運用

広く県民の参加を募り、会員間の連携を深めるため、情報掲示板アプリ「うみまっぷ ひょうご」を運用し「豊かな海づくり」と「環境」に関する情報を積極的に発信



### ● 豊かな海づくり啓発活動の実施

県内の小中学校で豊かな海の出前授業講習会及び、調理実習等を実施するほか、関連イベントに出展しパネル展示やパンフレットの配布等による普及啓発を実施



### ● 豊かな海づくり活動支援事業

団体や学校等が実施する海岸・森林・河川の清掃・保全活動、漁業体験、生き物観察会や魚食普及などのイベント開催、調査・研究活動等豊かな海づくりに資する取組を補助

〈令和7年度補助団体〉

県立姫路商業高等学校 地域創生部	生活協同組合コープこうべ 第6地区本部	相生湾自然再生学習会議
一般社団法人リア充ひょうご	世界遺産・渦の会	県立香住高等学校
AQUARIUMxARTátoa	明石おさかな普及協議会	播磨灘を守るレストランプロジェクト 縁起～ENGI～
一般社団法人neo-wave	(株)サンテレビジョン	NPO法人うず潮を世界遺産 にする淡路島民の会

### ● MOBAの取組推進

兵庫県と大阪府が共同で設立した大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス〈MOBA〉として、産官学一体となった藻場創出や情報発信、普及啓発を実施



## 3 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 兵庫県の豊かな海づくり活動への支援
- 次代を担う若者が豊かな海づくり活動に関わる機会の創出

### 2 協働できる事項

- 豊かな海づくり活動の実施及び活動への参加

# 森林動物研究センター魅力発信等強化プロジェクト

## 1 目的・概要

兵庫県森林動物研究センターは、人と野生動物の共生拠点としてH19年に開設され、**野生動物の生態や生息状況の調査研究、共生に向けた被害対策や情報発信**を実施。本プロジェクトでは、多くの方に野生動物を知り、関心を持っていただけるよう、**仮想空間上で野生動物の生態を学び、体験していただく機会を提供**

## 2 課題

- 人と野生動物の共生を目指す一方で、野生動物の生息域や地域ごとの密度は年々変化しており、**野生動物が引き起こす農林業被害や住居侵入・市街地出没による生活被害**なども大きな問題となっている

## 4 支援実績

- シカ・イノシシのデモ映像により、農林業被害等を受けられている方々が**野生動物の生態を理解してもらえる動画を作成**



## 3 実施内容

仮想空間上で

- 野生動物の生態や被害対策、共生に向けた対応等の情報発信や体験できるシステムの構築
- 山奥や暗闇の中など、普段見ることが出来ない野生動物の生態を知り関心を持っていただく機会の創出

## 5 企業様のメリット・協働できる内容

- 毎年度開催しているシンポジウムへの優先案内
- センターの知見を活かした鳥獣被害対策へのワンポイントアドバイス
- 県と一緒に人と自然の共生を進める企業であることをPR

# 自然公園等啓発プロジェクト

## 1 目的・概要

**自然環境の保全意識を高め、地域の自然資源への理解と関心を深めること**を目的として、自然公園および近畿自然歩道における啓発事業を展開

## 2 課題

- 自然公園、近畿自然歩道の認知度の低さ
- 保全と利活用の両立に向けた啓発が不十分
- 地域自然の活用が個別的で、広域的な魅力発信に繋がっていない

## 3 実施内容

- ハイキングイベントの実施  
動植物の観察、地形や歴史の紹介などを案内



## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 寄附を通じて、人々の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与することによる企業イメージの向上

### 2 協働できる事項

- 企業様によるイベントへの協賛、広報を通じた普及啓発

# 桜を守ろうプロジェクト

## 1 目的・概要

県内で分布が急拡大している**特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」「ナガエツルノゲイトウ」による被害を防止**するため、県民参加型の特定外来生物に関する啓発や、発見のためのイベントを実施し、特定外来生物対策の自分事化により、**生態系や、地域のシンボリックな桜の木を保全**

## 2 課題

- 特定外来生物は繁殖力が強く、様々な要因で拡散し、新たな地域で突然発生
- 発見が遅れると対処が困難となり、被害が拡大
- **早期発見には多くの目が必要**

## 3 実施内容

- **桜の木を守ろうプロジェクト**の実施費用に活用  
地域のシンボリックな桜の木を公募、選定し、クビアカツヤカミキリによる被害から樹木を守るための予防対策を実施
- **発見通報の促進**費用に活用  
通報システムによる通報回数上位者に対する返礼を実施

## 4 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 特定外来生物対策への貢献による、自然環境・生態系保全に係る企業イメージの向上
- 地域のお花見スポットの保全への支援による地域イメージの向上

### 2 協働できる事項

- 企業が関係する桜の木の保全活動への支援
- 社員の特定外来生物対策に係るボランティア活動への支援  
※いずれも個別に調整要



# 「森林の恵み」をフル活用できる森林林業人材育成プロジェクト

## 1 目的・概要

森林には多様な働きがあり、私たちの暮らしに深くかかわっていることから、**県立森林大学校の機能を強化することで、森林が持つ様々な恵みをフル活用できる人材の育成**を目指す

## 2 実施内容

機器・備品の購入による学習環境の改善

宍粟市にある県立森林大学校で学ぶ学生がより充実した環境で学習できるよう、機器や備品を購入しております。



演習林で学ぶ学生たち

## 3 企業様のメリット

森林林業の即戦力、次代のリーダーの育成を支援することで、**地球環境の保全や災害防止、森林環境教育などの取り組み**に貢献

森林の多様な働き

地球環境保全

CO<sub>2</sub>を吸収する

生態系保全

生物の住処になる

土砂災害防止

山くずれを防ぐ

森林の恵み

レクリエーション

心や体を健やかに

水源かん養

水を貯え、  
きれいにする

物質生産

木材を生産する

## これまでの活用実績

- 最新PCや電子黒板などの学習環境改善の機器や木材加工機器等を購入させていただき、授業・実習に使用しています。学生も最新機器で学ぶことができ、大変喜んでいました。
- 購入した機器は、県民や事業者向けの研修やオープンスクール等のイベントでも活用させていただき、森林環境教育や森林レクリエーションなど魅力ある取組みを広めることができました。



チェーンソー実習の様子

# 森林CO<sub>2</sub>吸収プロジェクト ～脱炭素×健康×地域貢献の実現～

花粉を減らし、CO<sub>2</sub>吸収力を高め、未来の森林を守る。  
兵庫県とともに、持続可能な社会を次世代へつなげませんか？

## 1 目的・概要

高齢林化した人工林を伐採し、**花粉の少ない苗木を植栽**することで、**脱炭素社会を実現**するとともに**花粉症対策**にも貢献



## 2 課題

- 人工林の約8割が伐採・更新の時期を迎えている  
→ **所有者高齢化や木材価格低迷で手入れが進まない**
- 森林放置 = CO<sub>2</sub>吸収力の低下  
→ **再造林が脱炭素社会実現の鍵**
- スギ・ヒノキ人工林は高齢化するほど花粉量が増加  
→ **花粉の少ない森林への転換が急務**

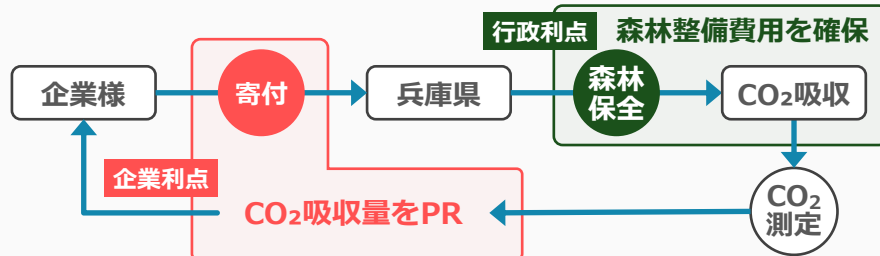
## 3 実施内容

- 高齢林化した人工林を伐採し、花粉の少ない苗木を植えることで、CO<sub>2</sub>吸収量が多く、花粉の少ない森林へ転換
- 健全な森林へ確実に誘導するための保育
- 伐採して利用された木材の**CO<sub>2</sub>固定量**や新たに植えられた木の**CO<sub>2</sub>吸収量**を測定
- プロジェクトにより得られた効果を県HPで公表

## 4 企業様のメリット

企業版ふるさと納税を活用した森林整備への支援によるCO<sub>2</sub>吸収貢献量を企業PRに活用可能

※カーボンクレジットとしては活用できません。



ご支援実績 **35ha** を再造林整備 (令和7年度予定)  
(東京ドーム約7.4個分)



県HPで実績を公表



# お米de部活応援！プロジェクト

## 1 目的・概要

県内高校生に県産米を提供するとともに、ごはん食の栄養講座を実施することで、**お米を通じて部活動に励む高校生を応援**。また、今後進学や就職による一人暮らしを控えている高校生が、親元を離れてもごはん食が定着するよう、お米・ごはん食の重要性を伝えていく

## 2 実施内容

- 事務局からお米を提供し、参加部員が部活動の前後にごはんを補食
- 栄養士を実施校に派遣し、参加部員が**お米・ごはん食の重要性**や栄養学全般に関する講座を受講。
- 実施校での活動の様子を取材、取材内容をSNS等で発信
- 実施校にて活動報告動画の作成
- 対象 県内高校生



部活動の前後におむすびを補食する高校生



栄養学講座



取材の様子

## 3 支援実績（R7年度）

県内30校（参加人数：1,546人）

## 4 企業様のメリット

- お米・ごはん食による**学生たちの体作り・健康管理への貢献
- 高校の部活動支援を通じた地域貢献
- 阪神・淡路大震災の経験を契機として、兵庫県が進めるお米・ごはん食の普及啓発への貢献

# 明石公園陸上競技場リニューアルプロジェクト

## 1 目的・概要

県下有数の古い歴史をもつ運動施設であり、陸上競技公認大会などが開催される等、多くの県民に親しまれている陸上競技場（きしろスタジアム）は、**経年劣化により老朽化が進行している**ため、リニューアルを実施し、**安全かつ安定的な利用環境の維持**を図る

## 2 実施内容（～R7）

第一野球場の設備、スタンド改修、陸上競技場の舗装改修を実施

- 第一野球場（明石トーカロ球場）



スタンド座席更新(R6年度)



工事中(R7.2時点)

バリアフリー席設置(R7年度)

- 陸上競技場（きしろスタジアム）



舗装改修状況(R5年度)



利用再開セレモニー(R6年度)

## 4 支援実績（寄付額）

R6年度： 4,903千円

R7年度： 7,406千円（1月末時点）

## 3 実施内容（R8～）

経年劣化により老朽化が進行している陸上競技場スタンド（昭和47年度完成）の今後の対応を検討するとともに、検討結果を踏まえた措置を実施する。

- 陸上競技場（きしろスタジアム）



きしろスタジアム スタンド



きしろスタジアム スタンド内トイレ

## 5 企業様のメリット

- 地域住民に親しまれている施設のリニューアルに貢献していただくことより、株主からの信頼度や企業イメージの向上が期待できる

# 2027年国際園芸博覧会出展プロジェクト

## 1 目的・概要

日本では1990年「大阪花の万博」以来、37年ぶりの開催となる「国際園芸博覧会」が2027年に神奈川県にて開催され、1,500万人の参加が見込まれている。

本県では園芸療法士や造園系技術者など緑環境の専門家を育成しており、出展を通じた**園芸及び緑化・造園技術のPR**に加え、**兵庫県の魅力発信**を実施

## 2 実施内容 (R8～)

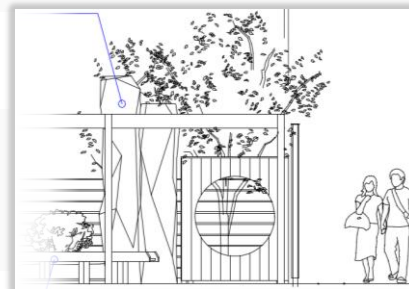
### 2027年国際園芸博覧会 (GREEN×EXPO2027) [横浜]

最上位 (A1) の国際園芸博覧会に位置づけられており、「幸せを創る明日の風景」をテーマに、改めて植物の自然資本財としての多様な価値を再認識し、持続可能な未来と誰もが取り残されない社会の形成に活用するとともに、自然との共生や幸福感を、新たな明日の風景として可視化していくことを目指して開催

- 開催期間：2027年3月19日（金）～2027年9月26日（日）
- 開催場所：旧上瀬谷通信施設（神奈川県横浜市）

### 兵庫県の出展方針

- 兵庫五国をテーマに、淡路景観園芸学校の講師と学生によるデザイン
- 五国各地の産業・物産・観光資源をモチーフに表現された庭園
- 県産資材や花木を用いて地場産業・産品をPR



## 3 企業様のメリット

- 兵庫県産品を活用した展示への支援を行うことで、地場産業や特産品の発信に大きく寄与できる
- 地域社会への確かな貢献を示す機会となり、株主からの信頼度や企業イメージの向上が期待できる

# 西播磨の山城登山道整備プロジェクト

## 1 目的・概要

手軽で親しみやすいレジャー、また、健康づくりにも資する山城登山を多くの方に楽しんでもらえるよう、**西播磨の山城の全国へ向けたPR**や山城を訪れた**来訪者へのおもてなしの充実**を通じて、山城登山の環境の改善に取り組むとともに、山城の認知度の向上や地域住民のシビックプライドの醸成を実施

※「山城」とは、戦いが頻繁に起こっていた南北朝時代から戦国時代にかけて、敵が攻め込みづらいよう、険しい山野を巧みに使い造られた城の一種。西播磨地域には130以上の山城があるといわれています

## 2 実施内容

- 案内板や標識の整備を行う地元団体やボランティアグループへの支援
- イベント出展
- ノベルティグッズの作成

※西播磨の山城は、安全に山城登山を楽しめるよう、地域の方々が主体となって、各山城の登山環境の整備や看板設置に取り組んでいます。

## 3 寄附企業のメリット

- 西播磨の山城の登山道整備・認知度向上による**地域の活性化への貢献**

山城周辺の幟・横断幕等の装飾や登山マップの発行等により、西播磨の山城の魅力がアップし、さらに多くの人々が西播磨の山城登山を楽しむことができるようになります。

## 4 支援実績

- 茶臼山城・坂越浦城のトレッキングマップと幟旗の作製（さこし船岡を良くする会）
- 尼子山城（赤穂山城・岩山3山）のPRクリアファイル作製（坂越を元気にする会）
- 感状山城のPRクリアファイル作製（感状山城ガイドの会）
- 楯岩城のPRパンフレット作製（楯岩城ガイドの会）
- 上月城の幟旗作製（上月地域づくり協議会）



茶臼山城幟旗  
（さこし船岡を良くする会）



上月城幟旗  
（上月地域づくり協議会）

# 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進プロジェクト

## 1 目的・概要

類いまれな自然美である「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指して、**価値の独自性等を証明するための学術調査**に加え、地元を中心とした**機運の醸成、普及啓発、情報発信**等を実施

## 2 課題

- 独自の価値の証明には、国内外での継続した調査が不可欠



## 3 実施内容

- ① 海外連携：海外の研究機関と連携し、鳴門海峡と現地の渦潮を比較
- ② 国内調査：渦潮発生が関わる地形・地質の特徴や形成の歴史、最上級の自然現象である渦潮の持つ景観美等を調査
- ③ 普及啓発：地域団体が実施する普及啓発活動への支援や、ラッピングバスの運行、パンフレットの発行

## 4 企業様のメリット

- 世界遺産登録が実現すれば、**日本が誇る貴重な資源の保護・保全や、地域資源の価値向上に寄与**できる
- 調査の結果が学術論文や報告書等にまとめられ、種々の機会<sup>1</sup>で発表された場合、**科学分野への貢献**にもつながる

## 5 支援実績

### 1 海外連携

ルウエー

- サルトストラウメンの渦潮の現地調査
- 現地大学との協定に基づく共同研究

スコットランド

- コリーヴレックアの渦潮の現地調査
- 現地研究機関との協定に基づく共同研究



### 2 国内調査

- 海峡周辺の地形成立を解明かすボーリング調査
- 海峡周辺の景観の変遷の調査
- 世界遺産登録に向けたアプローチの研究



### 3 普及啓発

- 大阪・神戸～淡路島間でのラッピングバスの運行
- 地域活動団体が実施する海岸清掃活動への支援
- 大阪・関西万博会場でのPRブースの出展



# 県立学校環境充実応援プロジェクト

## 1 目的・概要

教育の一層の活発化を図るため、学校毎に寄附金活用事業を設定し、**学校機能向上、学校の特色づくりや部活動の応援、教育環境の充実**等を実施

## 2 実施内容

県立学校ごとに特色ある寄附金活用事業を設定し、各校ホームページ・ちらし等で募集

- 教育関連の設備等の導入
- 部活動への支援
- 特色ある取組への支援 等



部活動の強化を支援  
(尼崎北高等学校)



教育設備の充実  
(龍野北高等学校)

## 3 支援実績

- 工業系高校への  
実習関連用品の物品寄附
- 地元企業からの  
学校周年記念事業への支援 等

学校周年記念事業 (多可高等学校)



## 4 企業様のメリット

- 未来を担う若者の支援強化  
(生徒・保護者等からの知名度向上)
- 応援したい学校を指定した支援が可能
- 公表可能な場合は、学校ホームページ等で紹介
- 学校ホームページ等で寄附活用事例を報告  
内容によっては活用の様子を写真等で紹介

# 「GIGAスクール運営支援センター」設置プロジェクト

## 1 目的・概要

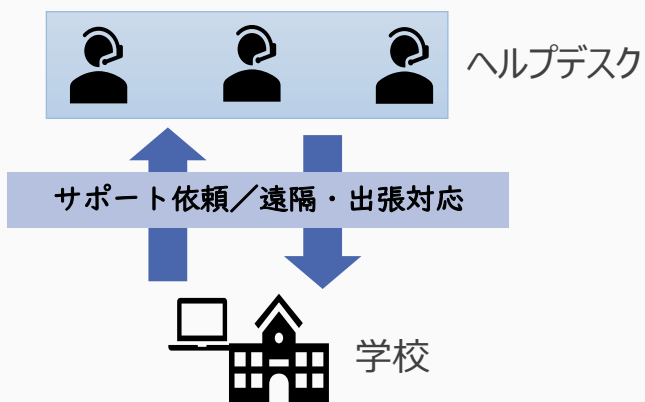
県立学校でのICT利活用を推進し、インターネット環境やタブレット端末、電子黒板を活用した授業を行うため、専門的なサポート体制を整え、**子どもたちや教員がICTを日常的に活用できる環境**を目指します。Z世代・若者世代が輝く、社会全体で子どもの育ちを支える取り組みを推進

## 2 実施内容

- 教室にインターネット環境を整え、日々の授業の中でタブレット端末や電子黒板等を使用し、ICT利活用を推進

「このような学びの新時代において、子どもたちや教員のみでICT利活用を行うことは難しく、専門的な知識・技術を持つ人材によるサポートが不可欠となっています。」

「県立学校でのICT利活用をサポートするヘルプデスクを設置し、サポート体制を充実させることにより、子どもたちや教員のICT利活用が「当たり前」になることを目指していきます！」



## 3 企業様のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 次世代を担う高校生への支援強化
- 県立学校教員の負担軽減への貢献

### 2 協働できる内容

- 企業様の社員によるITやプログラミングなどの出前授業や講演の実施（個別に学校との調整が必要）



# みんなで体力チャレンジプロジェクト

## 1 目的・概要

児童生徒の健康の保持・増進や体力の向上を図るため、学校教育活動における体育・スポーツ活動の積極的かつ特色ある優れた実践を行っている小中学校を「**みんなで体力チャレンジアワード**」として表彰し、**体力向上に向けた取組意識の向上**を図る

## 2 課題

- 近年、児童生徒の運動能力の低下が課題
- 運動の楽しさを実感できる内発的動機付けを重視した授業や、学校生活の中で運動やスポーツに親しむ機会の充実を図るため、子どもたちが進んで体を動かす運動習慣の定着が必要

## 3 実施内容

- 意欲的に児童生徒の体力向上に向けた取組を図り、表彰を受賞した学校に、**副賞として運動器具等を贈呈**することにより、取組実践を行う学校を拡大し、児童生徒の体力向上のさらなる充実を目指す



## 4 支援実績

- 県内小中学校 7 校に運動器具等を贈呈

### 「贈呈した器具名」

- ソフトバレーボール
- サッカーボール
- 鉄棒くるりんベルト
- ゲーム得点版
- ライトドッジボール
- メッシュベスト など



## 5 寄附企業のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 子どもたちの健康増進、体力向上を支える地域貢献
- 企業のCSR活動の実現
- 未来を担う人材育成への支援

### 2 協働できる事項

- 運動・体力向上活動への協力
- 運動環境整備への支援
- 専門性を活かした体力づくりへの参画



# 県立美術館・博物館等応援プロジェクト

## 1 目的・概要

県立美術館・博物館等の施設における利便性向上など、施設の特徴に応じた募集項目を設定し、**身近に芸術文化に親しむことができる取組**を推進

## 2 実施内容

- **県立美術館：コレクション展魅力向上事業**
  - ・展覧会をより楽しめるよう、解説会等の充実
  - ・収蔵品の保存修復処置を行い、コレクションとして公開
- **県立歴史博物館：着付け体験事業**
  - ・新しい十二単を制作し、開館以来続く本物の歴史体験を充実
- **県立人と自然の博物館：「ひとはくの資料が地域を豊かにする」事業**
  - ・移動博物館車「ゆめはく」が、県内の幼稚園、保育園等を訪問する「ひとはくkidsキャラバン」により、ふしぎなもの、美しいものに直接接触れる特別の体験を提供
  - ・兵庫県の各地域をテーマにした講座やフィールドワークの実施
- **県立考古博物館：大中遺跡いこいの空間プロジェクト**
  - ・自然豊かな公園である大中遺跡を「いこいの空間」として整備
- **県立図書館：県立図書館所蔵資料充実事業**
  - ・貴重な郷土資料や学習活動を支援するための資料の充実



県立美術館



着付け体験事業



ひとはくkidsキャラバン



大中遺跡



県立図書館

## 3 企業様のメリット

- 身近に芸術文化に親しむことができる取組への貢献（メセナ活動に積極的という企業イメージの醸成）
- 応援したい施設を特定した支援が可能

# コウノトリ野生復帰応援プロジェクト

## 1 目的・概要

「人と自然が共生するふるさと兵庫」の実現。**コウノトリが自活できる豊かな自然環境**を構築

## 2 実施内容

- 野生復帰に向けた放鳥拠点の調査・整備、馴化(環境適応)、野生復帰のための訓練
- 人とコウノトリとの共生を推進するための普及啓発

<過去にご協力いただいた寄附金の使途>

麻酔器、性別判定用物品、血液検査用物品、検卵器、マイクロチップリーダー（個体識別用）、個体識別用の足環、コウノトリ安全運転ステッカーの作成、足環装着用高所作業車レンタル料など



コウノトリ安全運転ステッカー



放鳥



個体識別のための足環装着作業

## 3 企業様のメリット

- 「人と自然が共生するふるさと兵庫」の実現に貢献
- サステナブル経営企業としてのイメージ醸成

# 犯罪被害者支援プロジェクト

## 1 目的・概要

犯罪被害に遭われた方々が再び平穏な日常を取り戻せるよう、**面接相談**を通じ、必要な情報の提供やアドバイス、関係機関の紹介等を行っているほか、相談窓口の周知等を図るための**渉外広報活動**を実施



犯罪被害者等支援  
シンボルマーク  
ギョッとちゃん

## 2 課題

- **安定的かつ継続的な支援**の提供
- **相談窓口等の周知**
- **社会全体で犯罪被害者等を支える**気運の醸成

## 4 支援実績

- 面接相談

年度	R4年度	R5年度	R6年度
実施数(件)	91	60	47
従事者 延べ数(人)	136	113	83

※ 渉外広報活動はR7年度新規事業



## 3 実施内容

(公社)ひょうご被害者支援センターによる犯罪被害者に対する支援

- 面接相談
  - ・相談内容の聴取や情報の提供、アドバイス等を実施
  - ・ニーズに応じた必要な支援内容をコーディネート
- 渉外広報活動
  - ・関係機関と連携した各種イベントにおける発信
  - ・県民の理解の増進、協力の確保へ向けた取組等

## 5 寄附企業のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- CSR活動による企業価値の向上
- 社会からの信頼の獲得
- 犯罪被害者支援の発展に寄与

### 2 協働できる事項

企業様による事業の広報  
支援（個別に調整必要）

# 暴力団事務所撤去応援プロジェクト



## 1 目的・概要

兵庫県警察では、「暴力団のいない安全で平穏な兵庫県」を目指して、**ふるさとひょうご寄附金制度を活用し、県民が負担することとなる県内の暴力団事務所の撤去活動に必要な訴訟費用を支援**を実施

## 2 課題

- 暴力団事務所の存在は、近隣住民に恐怖心を与えるなど、非常に大きな脅威となり普段の生活に悪影響を及ぼし、事務所の使用を禁止するための訴訟を起こすためには、訴訟費用が必要

## 3 実施内容

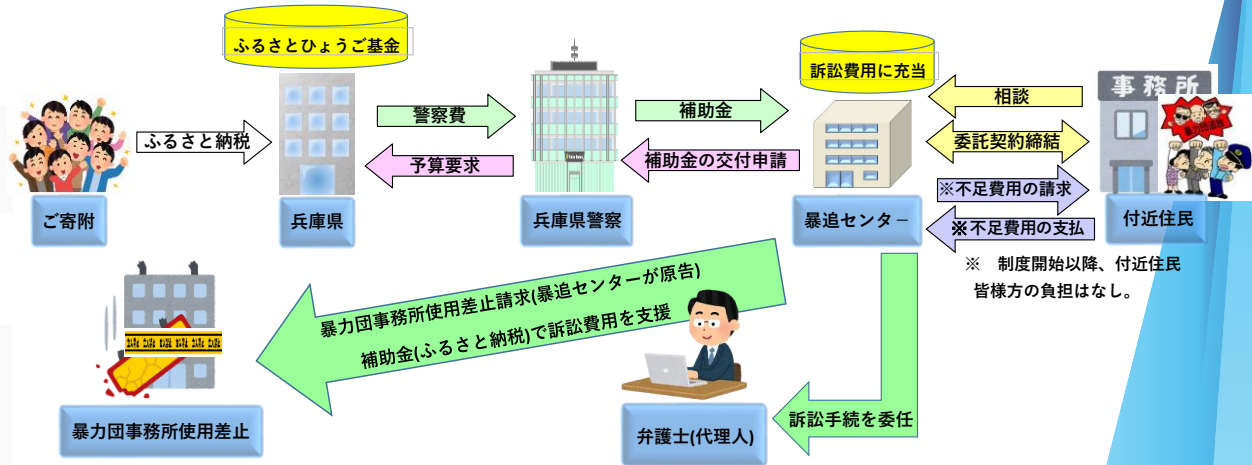
- 暴力団を相手に訴訟を行おうとする勇気ある付近住民等の皆様に対して、**訴訟費用を支援**  
訴訟費用を支援し、経済的な負担を軽減、解消することで訴訟を実現し、暴力団事務所を拠点に活動を行う暴力団に大きな打撃を与えるなど、暴力団の壊滅を図る有効な手段となり、暴力団事務所が撤去されるだけでなく、暴力団の存在感を地域から排除することが実現し、県民の生活の平穏を確保することが可能に

## 4 令和7年度活用実績

- 暴力団事務所使用差止訴訟費用支援  
1件

## 4 企業様のメリット

- CSR活動による企業価値の向上
- 社会からの信頼の獲得



みなさまからのこころあたたかいご支援ご協力お待ちしております



# 子供・女性・高齢者見守り活動支援プロジェクト

## 1 目的・概要

地域における「見守る目」を増やすことによる子供・女性・高齢者の安全確保や、防犯ボランティアの拡大、企業がCSR活動の一環として事業活動を行いながら、**防犯の視点を持って行う「ながら見守り」**を推進

※ 「ながら見守り」・・・日常生活（散歩、買い物、通勤、花の水やり等）をしながら、防犯の視点を持って**子供・女性・高齢者**を見守る活動

## 2 実施内容・支援実績

- 兵庫県と連携して、地域安全まちづくり推進員研修会で、部外講師による「ながら見守り」についての講話を開催
- パンフレット・防犯グッズなどを作成し、講話・キャンペーンにおいて活用
- 還付金詐欺被害を未然に防ぐため、携帯電話で通話しながらATMの操作をしている高齢者への声かけなどの周知のためのチラシなどを配布



地域の安全まちづくり研修会



ながら見守り動画



マニュアル

## 3 寄附企業のメリット・協働できる内容

### 1 企業様のメリット

- 企業のCSR活動の実現
- 次世代を担う若者の支援強化
- 「社会貢献する企業」としてのブランド価値の向上
- 防犯関連事業などビジネス活動の拡大

### 2 協働できる事項

- ながら見守り活動中における警察への通報
- 「ながら見守りステッカー」の社用車への貼付
- ホームページでの活動結果の掲載

